



学校だより 令和7年3月4日 No. 321

柏崎市立柏崎小学校

柏崎市学校町 1 番 88 号

TEL0257-22-2196 FAX0257-24-0304

HP <http://www.kenet.ed.jp/hakushou/>

E-mail hakushou@kenet.ed.jp



「困ったときは、お互いさま」

校長 池田 弘

数年前の大雪の日に体験した、忘れられない出来事です。

しんしんと雪が降りしきる中、車を走らせていました。登り坂に差し掛かったら、1台のトラック（2トン車程度）が立ち往生していました。「困ったなあ。でも、そのうち動くだろう。」と待っていましたが、なかなか動きません。そのうちに、反対車線から無理に突っ込んできた車が道をふさぎ、身動きがとれなくなりました。

白い車から一人の男性が降りてきました。おもむろに、トランクから毛布とスコップを取り出して、救出に向かいました。スリップするタイヤに毛布をかませましたが、動きません。そのうちに数人の男性が集まり、トラックを押し始めました。長靴や帽子の準備が何もなかった私はためらっていましたが、少しでも力になりたいと思い、車を出ました。そこに集まった5, 6人でトラックを押してみましたが、ダメでした。

そこへ、「手伝います！」と若い女性が駆けつけました。「毛布がないか。」の声に反応して、その女性は車に戻り、タオルケットと膝掛けを持ち「これを使ってください。」と言って差し出しました。ある男性が「あそこにいる除雪車に引っ張ってもらおう。」と提案。トラックの運転手が、走って頼みに行きました。「牽引用のロープはないか。」の声に、ある男性が「よし、持ってくる。」と走り出しました。ロープが届き、引っ張る準備をしましたが、除雪車がなかなか来てくれません。絶え間なく降り続く雪に、除雪作業を一旦止めることは難しいようです。

その時、遠くから「押しますよ！」と若い男性が3, 4人やってきました。いつの間にか10人以上が集まっていました。「よし、みんなで押すぞ。」登りはあきらめて、脇道に逃がそうということになり、全員でトラックを押しました。大勢の力はすごいものです。トラックを何とか脇道まで動かすことに成功したのです。それで道路は通行できるようになりました。トラックの運転手は、何度も何度も頭を下げていました。集まった人の頭は雪で真っ白になっていましたが、みんな笑顔で車に戻っていきました。雪国ならではの助け合いに、深く心を打たれました。まさに「困ったときは、お互いさま」でした。

柏崎小学校では、様々な体験活動を通して、豊かな心を育み、思いやりのある児童の育成を目指しています。子どもたちが、将来、困っている人に進んで声をかけ、手を差しのべることができる人間になることを願っています。

そのために、私たち大人が、自分の言葉や行動で伝えていきたいものです。

3月・4月の行事予定

【3月】*****

- 6日（木）会議のため全校4限下校
- 7日（金）PTAオリエンテーション
- 11日（火）学期末により全校5限下校
（～3月19日）
- 19日（水）給食最終日
- 21日（金）学校開放中止（～4月7日）
後期終業式
- 24日（月）卒業証書授与式
- 25日（火）離任式

【4月】*****

- 7日（月）新任式・始業式
- 8日（火）入学式・PTA入会式
2年生以上給食開始
- 14日（月）1年生給食開始
- 16日（水）町内子ども会（集団下校）
- 17日（木）全国学力・学習状況調査（6年）
- 18日（金）避難訓練、PTA常任委員会
- 24日（木）職員研修のため給食後下校
- 25日（金）学習参観・学年懇談会、PTA総会